

原三溪市民研究会第4回シンポジウム

三溪園と本牧の まちづくり

— そのヒントを探る —

日時：2017年11月11日(土)

13:30～16:30(開場13:00)

会場：横浜美術館 円形フォーラム

定員：100名 入場無料(先着順)

(総合案内横にて12:30より整理券配布)

正面入口前ポルティコにて

主催：原三溪市民研究会 横浜美術館 三溪園

助成：公益信託ヨコハマ中区まちづくり本牧基金



お馬流し(写真提供：本牧神社)



原三溪市民研究会 第4回シンポジウム

三溪園と本牧のまちづくり —そのヒントを探る—



三重塔

開催にあたって

名勝三溪園は、国内だけでなく海外からも数多くの観光客が訪れ、横浜市民が誇れる日本有数の庭園です。三溪園を訪れる人は、歴史的建造物と豊かな自然の庭園が織りなす、四季折々に見せる絶妙な風景に心を動かされます。

昨年に引き続き「本牧のまちづくり」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

前回は生糸貿易で財を成した原三溪がどのような構想で本牧に三溪園を築き、まちづくりを進めようとしたかを、地元の人たちと一緒に考えてみよう企画しました。

今回は、本牧のまちにとって三溪園はどのような存在になっているのかを多角的に検証して、将来の展望を含め、まちづくりのヒントを探っていきたいと思います。

日 時 2017年11月11日(土) 13:30～16:30 (開場 13:00)
会 場 横浜美術館 円形フォーラム

○シンポジウム「三溪園と本牧のまちづくり—そのヒントを探る」

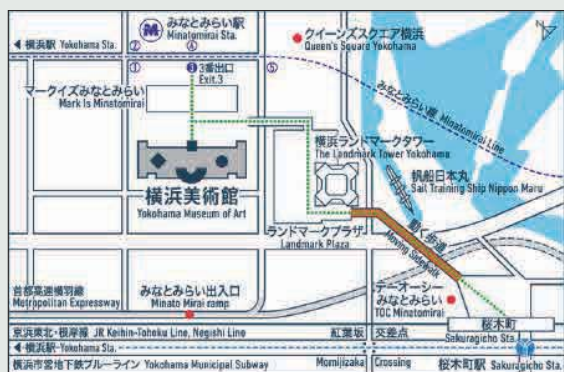
パネリスト： 内海 孝 (東京外国語大学名誉教授)
吉川 利一 (三溪園事業課長)
當麻 洋一 (本牧神社宮司)
鬼木 和浩 (横浜市文化観光局文化振興課施設担当課長)
コーディネーター： 猿渡紀代子 (原三溪市民研究会顧問)

第一部 パネリストの発表 13:30～15:00

(休憩) 15分

第二部 パネル・ディスカッション 15:15～16:30

アクセス



横浜美術館 円形フォーラム

神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1

◆みなとみらい駅下車、3番出口からマークイズみなとみらい〈グランドギャラリー〉経由、徒歩3分。
または〈マークイズ連絡口〉(10時00分～) 徒歩5分。

◆JR・横浜市営地下鉄桜木町駅下車、【動く歩道】を利用、徒歩10分。

問合せ先

原三溪市民研究会 <http://www.harasankei-kenkyukai.com/form/> TEL:080-8708-5985